

株式会社Speee（証券コード：4499）



新株式発行及び株式売出し に関する補足説明

2025年1月14日



本ファイナンスの目的

1 成長資金の確保

財務安全性・成長投資の余力を確保し、採用投資等へ踏み込むことで、金融DXを中心に今後の成長可能性を向上。

2 上場維持基準への適合

現時点でスタンダード市場の上場維持基準（25%）を満たしていない。本ファイナンスにより流通株式比率を改善し、上場維持基準に適合。

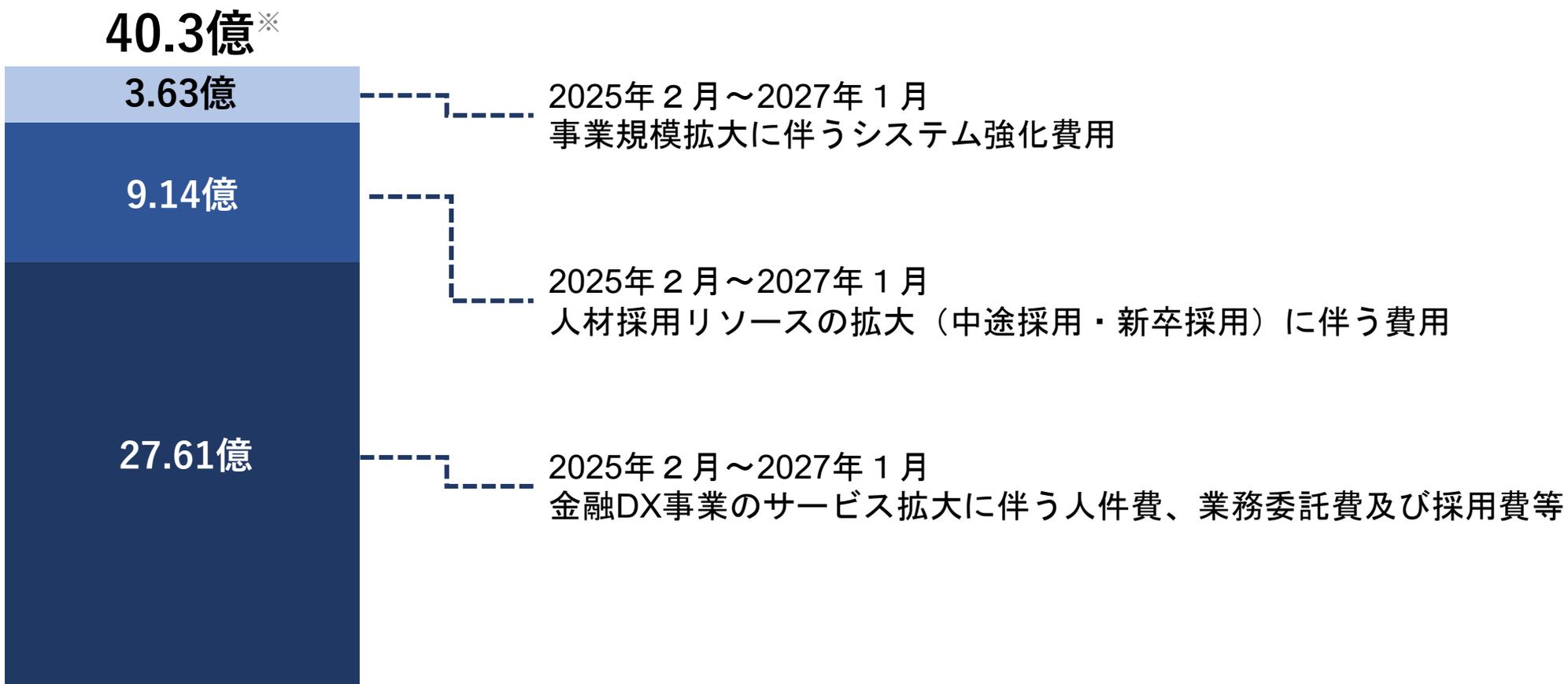
3 株式流動性の向上と投資家層の拡大

流動性を向上することで、幅広い投資家が投資しやすい状況を作る。



資金使途

増資による調達資金は、金融DX事業の人的費・業務委託費・採用費に加え、今後の事業成長を見据えた採用体制の強化等に充当予定





オフリングサマリー

オフリングの概要

発行体	株式会社 Speee
オフリング形態	国内公募売出し
新株式発行数	当社普通株式 650,000株 (オーバーアロットメントによる新株式発行数195,000株を含め希薄化率：7.9%※)
売出株式数	当社普通株式 650,000株 (売出人：久田哲史/大塚英樹/渡邊昌司/田口政実/本多航)
条件決定日	2025年1月21日～1月24日までのいずれかの日
払込期日	2025年1月29日 上記条件決定日が1月24日の場合は2025年1月30日
受渡日	払込期日の翌営業日
ロックアップ	90日間(発行体並びに売出人、株式会社Print、株式会社バルーン、西田正孝)
主幹事証券	野村証券



本ファイナンスに対する考え方

新規株式発行による資金調達を行うことで、財務安全性を確保し、投資余力を持ちながら、金融DXを中心とした事業の成長投資を実行し、企業のさらなる成長を目指します。

2024年12月20日「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」で開示している通り、当社は東証スタンダード市場の上場維持基準である流通株式比率25%を満たしていません。基準を満たすための必要な判断として本売出しを行い、流通株式比率を改善し、上場維持基準を満たします。また流動性を確保することで、大口の機関投資家にとっては投資しやすい状況を形成し、幅広い投資を呼び込みます。

既存株主様への希薄化の影響を抑制しつつ、新規株式発行と株式売出しそれぞれの利点を鑑み、両方を最適に組み合わせることで、今後の成長可能性を高めることが、株主様に対する最大の利益還元につながるものと考えております。



Disclaimer

本資料において提供される情報等は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

これらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。